

(活動報告書様式)

団体名	ヤマガタ防災・減災 Action !		
事業名	減災クリエイション！やまがた減災ジュニアリーダー育成プログラム		
助成事業区分	協働助成事業(一般型)【県政課題:県民の防災(自助・共助)意識の向上のための防災教育・啓発の推進】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	804,165 円
		うち助成金額	500,000 円

## 事業目的

地域における防災活動は単世代化し、その他の世代には手に取りにくい形となっています。しかし子育て世代に防災意識が無い訳ではなく、むしろ近年の県内での災害や国が想定する大災害を目前に、防災教育の重要度が増しています。未来の安心・安全な山形県を作り出すのは児童期からの人との出会いと自然や防災・減災活動への理解、関わりが重要。その創出が目的です。

## 実施内容

### ①減災クリエイション！やまがたジュニアリーダー育成プログラム

参加者募集開始から数日でキャンセル待ちとなったこのプログラムは、夏休みに合わせて、庄内・内陸の2地区で実施しました。実施においては、会場として山形市消防本部、山形市市民防災センター・山形県防災学習館の協力を頂き、親子で防災・減災を体験するWSや、災害への理解を深める内容としました。この体験の提供には山形県と防災協定を結んでいる民間企業様などからそれぞれの防災に関わる体



験を提供いただきました。すべてのWSをクリアした児童には「やまがた減災ジュニアリーダー」としての認定(防災危機管理課長)を行い、未満児に対しては団体独自認定として「やまがた減災キッズ」の認定を行いました。認定者(R3年度~R4年度認定者総計55名)は県総合防災訓練に参加し、防災教育の活動を行い、ソフト対策としての防災教育の重要性を展示しました。



このプログラムでは習得型だけの学びに留まらず、親子や参加者同士が対話・経験を通じて新しい防災・減災の視点を創造することができたと感じています。



### ②やまがた減災ジュニアリーダー活動報告

活動を公益の財産とするため、ジュニアリーダー育成の内容や参加者への取材を基に、防災啓発リーフレット(報告書兼)を10,000部作成し、活動に参加できない家庭・子ども達への防災・減災意識向上を図りました。



### 事業の成果及び今後の展望

子どもたちをキーパーソンにし、家族で活動することで家庭防災の重要性に気づき、防災に対する意欲が上がったことがアンケートから読み取れた。また、県総合防災訓練での活動や報告書のリーフレット化を行うことで地域防災の取り組みの活性化を促すきっかけ作りができた。

今後、子どもたちの体験・個々の学びを後押しして、未来の防災リーダーを育成する活動を継続し、活動の場づくりを行っていきたい。

事業へのお問い合わせは  
yamagatagensaifes  
@gmail.com